

2018 年度グッドデザイン賞・ウッドデザイン賞 2018 受賞

当社が設計を担当したヒルサイドテラス若葉台センターハウス（コミュニティ施設）が 2018 年度グッドデザイン賞、ウッドデザイン賞 2018 を受賞しました。

木造平屋建て建築物のセンターハウスにおいて、無柱大空間を実現するために開発したラミナ張弦梁工法が評価されました。

【受賞概要】

受賞対象名：ヒルサイドテラス若葉台 センターハウス [ラミナ張弦梁工法]

事業主体名：株式会社アキュラホーム

<グッドデザイン賞>

分類：住宅用工法・構法

HP：<http://www.g-mark.org/award/describe/47901?token=AqmcWW81c>

<ウッドデザイン賞>

分野/部門：建築・空間分野/ソーシャルデザイン部門

HP：https://www.wooddesign.jp/pdf/wooddesign2018_awardslist_1.pdf

【受賞対象概要】

所在地：東京都稲城市若葉台

敷地面積：355.74 m²

建築面積：121.34 m²

延べ面積：108.84 m²

主体構造：木造

工法：在来軸組工法

階数：平屋建て

当社 HP（プロジェクト情報）：<http://www.ichiura.co.jp/project/architecture/001235.html>



【審査員の評価（グッドデザイン賞）】

小径木の流通材を用いた張弦梁をシステム化したもので、流通材の梁であれば 6m までのスパンしか望めないところを、この構法によりさらに拡大することができ、特注の大断面集成材を用いることなく大空間・大屋根が実現できるところがユニークで評価できる。張弦梁そのものも金物に頼ることなく製作されており、デザイン性が高く、様々な用途の建物に広く利用されることが期待できる。